

EGI-LP用タンク(WKM) 部品取り外し手順書

1	インシュレータ	フロント側のハーネス固定クランプ(タイラップ)2個を外しインシュレータを把手部から浮かす。胴部(鏡部)及びダクトホース部のマジックテープを外し、インシュレータを取り外す。
2	LPGハーネス	ゲージの接続部とリヤ及びフロントブラケットのクランプ固定を外す。
3	リヤブラケット	リヤブラケットのボルト4本を外し、リヤブラケット2個を取り外す。 注1)右はハーネスブラケットが付いている為、左右を間違わないようにすること 注2)ダクトホースを傷つけないように取り外すこと
4	フロントブラケット	フロントブラケットのボルト4本を外し、フロントブラケット2個を取り外す。 注)前側左右ブラケットはハーネスブラケットが異なる為、目印を付けること
5	ダクトホース	セミコンテナケース及びフューエルゲージカバーのホースクランプ2個を移動して、ダクトホースを取り外す。
6	ハンドル(赤)	ハンドルのボルト4本を外し、メイン/リターンバルブのハンドル(赤)とパッキンを取り外す。
7	充電ホースカバー	充電ホースのカバーのボルト2本を外し、カバーを取り外す。
8	充電ホース	モンキーレンチでアダプタを固定し、充電ホースを取り外す。 注)本部品は左ねじ
9	アダプタ	アダプタを取り外す。 注)本部品は左ねじ
10	ハンドル(灰)	充電バルブ(過防弁)のハンドルのボルト2本を外し、ハンドル(灰)とパッキンを取り外す。
11	フューエルゲージカバー	ゲージカバーのスクリュ4本を外し、ゲージカバーを移動する。
12		フューエルゲージハーネスのスクリュを緩めてハーネス端子とコネクタを外し、ゲージカバーを取り外す。
13	サイドカバー	サイドカバーのボルト4本を外し、サイドカバーを取り外す。
14	セミコンテナケース	ハーネスグロメットを内側に押込む。 セミコンテナケースのボルト10本を外し、ケースを浮かせてハーネスを内側に押込みながらケースを取り外す。
15	LPGハーネス	安全弁及びタンク遮断弁のハーネスコネクタ4個を外し、ハーネス配管クランプ1個を外してハーネスを取り外す。ポンプのハーネス配管クランプ2個を取り外す。 注)ポンプASSYのハーネスはポンプASSYのターミナル部から外さないこと

EGI-LP用タンク(WKM) 部品取り外し手順書

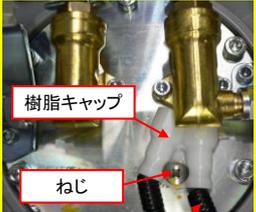
16	フューエル チューブ	ユニオンナットレンチ(19mm)を用い、メインバルブからフューエルチューブを外す。
17		ユニオンナットレンチ(17mm)を用い、リターンバルブからフューエルチューブを外す。
18	配管 ASSY	タンク遮断弁のボルト2本を外す。
19		エルボのボルト2本を外す。
20		タンク遮断弁、フューエルチューブのASSYを取り外す。
		タンク内の残ガス抜き作業
21	ポンプ ASSY	ヘキサゴンソケットレンチ(2面幅6mm)を用い、6本のボルトを外し、ポンプとOリングを取り外す。 注1)取り外した後にポンプが損傷しないように直置きしないこと 注2)ハーネスを持って、ポンプを持ち上げないこと
22	チェックバルブ	チェックバルブをカップ部から取り外す。 注)ペンチ等で白色の樹脂の壁部分を挟み、引き抜くようにして取り外す
23	安全弁	ヘキサゴンソケットレンチ(2面幅6mm)を用い、4本のボルトを外し、安全弁とOリングを取り外す。
24	充てん バルブ (過防弁)	ヘキサゴンソケットレンチ(2面幅6mm)を用い、4本のボルトを外し、過防弁とOリングを取り外す。 注)フロート部を干渉させないように注意すること
25	フューエル ゲージ	ソケットレンチ(2面幅12mm)を用い、4本のボルトを外し、ゲージとガスケットを取り外す。
26	ドレン	封印ラベルを剥がし、ドレンキャップ(2面幅36mm)、ドレンプラグ(凹幅12mmX12mm)を取り外す。
		容器本体 耐圧試験 試験圧力:3.8MPa 専用フランジ(蓋)を使用下さい。

詳細はEGI-LP用タンク:WKM容器作業要領書を確認願います

EGI-LP用タンク(WKM) 部品取り付け手順書

1	ドレン	ドレンプラグを197N・m、ドレンキャップを98N・mで締め付け、 封印ラベルを貼り付ける。
2	フューエル ゲージ	ガスケット・ゲージを取り付け、ボルト4本を17N・mで締め付ける。 注1) ガスケットはキット部品(新品)を使用すること 注2) ガスケット取付部に異物を混入させないこと 注3) シール部の塗装が剥がれた場合は、表面の塗装をきれいに 取り除き再塗装を実施すること *「作業要領書」ゲージの識別方法(刻印) 参照
3	充てん バルブ (過防弁)	リング・充てんバルブ(過防弁)を取り付け、ボルト4本を17N・mで締め付ける。 注1) リング・過防弁はキット部品(新品)を使用すること 注2) リング取付部に異物を混入させないこと 注3) シール部の塗装が剥がれた場合は、表面の塗装をきれいに 取り除き再塗装を実施すること 注4) 過防弁本体が座に接触しないように組み付けること *「作業要領書」過防弁の識別方法(刻印) 参照
4	安全弁	リング・安全弁をセットし、ボルト4本を17N・mで取り付ける。 注1) リング・安全弁はキット部品(新品)を使用すること 注2) リング取付部に異物を混入させないこと 注3) シール部の塗装が剥がれた場合は、表面の塗装をきれいに 取り除き再塗装を実施すること *「作業要領書」安全弁の識別方法 参照
5	チェック バルブ	チェックバルブ2個をカップ部に取り付ける。 注) チェックバルブはキット部品(新品)を使用すること
6	ポンプ ASSY	リング・ポンプを取り付け、ボルト6本を17N・mで対角に締め付ける。 注1) 指定のボルトを使用すること(過防弁用、安全弁用と異なります) 注2) リングはキット部品(新品)を使用すること 注3) リング取付部に異物を混入させないこと 注4) シール部の塗装が剥がれた場合は、表面の塗装をきれいに 取り除き再塗装を実施すること 注5) ハーネスを持って、ポンプを持ち上げないこと *「作業要領書」ポンプフランジの識別方法(スタンプ) 参照

EGI-LP用タンク(WKM) 部品取り付け手順書

7	バルブ	<p>ポンプASSYを交換しない場合</p> <p>メイン/リターンバルブ(リング付き)を交換し、ボルト4本を8.5N・mで締め付ける。</p> <p>注1)メイン/リターンバルブ(リング付き)はキット部品(新品)を使用すること</p> <p>注2)リング取付部に異物を混入させないこと</p> <p>注3)バルブは垂直に差し込みリングのかみ込みがないように取り付けること</p>
		<p>容器本体 気密試験 試験圧力:2.28MPa</p> <p>注1)取付部品とポンプフランジのハーネス結線部の気密を確認すること</p> <p>注2)ポンプフランジのハーネス結線部は、樹脂キャップ(白)を取り外すこと</p> <p>注3)ハーネス(ナット)を外さないこと。</p> <p>注4)気密試験後に樹脂キャップを写真のように取り付けること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結線部の端子同士を接触させないこと ・ねじトルク 4N・m <p style="color: red;">ナットの緩み、端子同士の接触により、結線部が発熱しガス漏れを起こす恐れがあります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>樹脂キャップ</p> <p>ねじ</p> <p>ハーネス</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>樹脂キャップ取外し状態</p>  <p>ハーネスを外さずに</p> </div> </div>
8	配管ASSY	<p>フューエルチューブASSYをセットし、メインバルブに仮締めする。</p> <p>リターンバルブにフューエルチューブを仮締めする。</p> <p>注1)チューブ接続部に異物を混入させないこと</p> <p>注2)ハーネスは配管と容器の間を通すこと</p>
9		<p>タンク遮断弁のボルト2本を5N・mで締め付ける。</p>
10	配管ASSY	<p>エルボのボルト2本を5N・mで締め付ける。</p>
11		<p>メインバルブ側フューエルチューブを43N・mで締め付ける。</p> <p>リターンバルブ側フューエルチューブを23N・mで締め付ける。</p> <p>注)チューブ締め付け時に配管と容器が干渉しないように8mm程度の隙間を設ける</p>
12	コネクタ(高圧フィルタ)	<p>タンク遮断弁のカバーのボルト4本を外し、カバーとリングを取り外す。</p> <p>遮断弁の内蔵コネクタ(日産の再検査用キットに含まれる高圧フィルタ)を交換する。</p> <p>フィルタ固定ナットを1.3 N・mにて取り付ける。</p> <p>タンク遮断弁のリングとカバーをセットし、ボルト4本を7.1 N・mにて取り付ける。</p> <p>エレメント及びリング取付部に異物を混入させないこと。</p>
13	LPGハーネス	<p>1)タンク遮断弁のハーネスは配管と容器の間を通し、ハーネスコネクタ1個を取り付ける。</p> <p>2)ハーネス配管クランプ1個を配管に取り付ける。</p> <p>3)安全弁のハーネスコネクタ2個を取り付ける。</p> <p>4)LPGハーネスとポンプハーネスのコネクタを取り付ける。</p> <p>5)ハーネス配管クランプ2個を配管に取り付ける。</p> <p>注)ハーネスコネクタ取付はカチッと音がするまで押し付けること</p>

EGI-LP用タンク(WKM) 部品取り付け手順書

		配管接続部 気密試験 試験圧力:3.9MPa
14	セミコンテナケース	<p>セミコンテナケースにLPGハーネスをグロメット部まで差し込みながら取り付ける。 ハーネスグロメットを取り付ける。 ボルト10本を5N・m(ガスケットが沈む程度)で締め付ける。 注1) ケースを取付時にエルボを傷つけないこと 注2) セミコンテナケースとハンドル用の穴位置を合わせる 注3) 「分解作業要領書」の締め付け順序に基づき、ボルトを締めること</p>
15	サイドカバー	<p>サイドカバーを取り付け、ボルト4本を5N・m(ガスケットが沈む程度)で締め付ける。 注) サイドケースとハンドル用の穴位置を合わせる</p>
16	フューエルゲージカバー	<p>計器座にフューエルゲージカバー用ガスケットを取り付ける。 注) ガスケット取付部に異物を混入させないこと</p>
		<p>フューエルゲージへカバー付属ハーネスのハーネス端子及びコネクタを取り付け、ゲージカバーを取り付ける。 注) 端子が接触しないように取り付けること</p> <p>フューエルゲージカバーをスクリュ4本、3N・mにて取り付ける。</p>
17	ハンドル(灰)	<p>充てんバルブにパッキン・ハンドル(灰)を取り付け、 ボルト2本を2N・mで締め付ける。</p>
18	アダプタ	<p>アダプタを充てんバルブに取り付け、73.5N・mで締め付ける。 注1) アダプタ先端のリングはキット部品(新品)を使用すること 注2) 本部品は左ねじ</p>
19	充てんホース	<p>モンキーレンチでアダプタを固定し、充てんホースを37N・mで締め付ける。 注1) フレアナット接続部には異物等を混入させないこと 注2) 本部品は左ねじ 注3) 必ずダブルスパナで接続のこと 注4) 充てんホースはサイドケース基準線に対して27.5~37.5°位置に取り付けること</p>
20	充てんホースのカバー	<p>充てんホースのカバーを取り付け、ボルト2本を2N・mで締め付ける。 注) カバー取付部には異物等を混入させないこと</p>
21	ハンドル(赤)	<p>セミコンテナケースにパッキン・メイン/リターンハンドル(赤)を取り付け ボルト4本を2N・mで締め付ける。</p>
22	ダクトホース	<p>ダクトホースを取り付け、ホースクランプで固定する。 * 石鹼水の塗布を推奨します</p>
23	フロントブラケット	<p>フロントブラケット2個を取り付け、ボルト4本を31N・mで締め付ける。 注) 左右ブラケットはハーネスブラケットの形状が異なるため、間違わないこと</p>
24	リヤブラケット	<p>リヤブラケット2個を取り付け、ボルト4本を31N・mで締め付ける。 注) 左右ブラケットはハーネスブラケットの形状が異なるため、目印にて取り付けること</p>

EGI-LP用タンク(WKM) 部品取り付け手順書

25	LPG ハーネス	右フロント フラケットにハーネスコネクタ部クランプを取り付ける。 右リヤ フラケットにハーネスコネクタ部クランプを取り付ける。 フューエルゲージハーネスコネクタにLPGハーネスコネクタを取り付ける。 左フロント フラケットにハーネスコネクタのクランプを取り付ける。
26	インシュ レーター	胴部(鏡部)にインシュレータを取り付け、ダクトホース部もマジックテープで固定する。 フロント側は把手部を通過させハーネスをクランプ(タイラップ)にて固定する。

詳細はEGI-LP用タンク:WKM容器作業要領書を確認願います